

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理								
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数		
Q 建築物の環境品質・性能									3.3	
Q-1 室内環境							0.40		3.1	
1 音環境							3.5	0.15		3.5
1.1 騒音							4.0	0.40		
1 1 騒音レベル						4.0	1.00			
2 2 騒音レベル										
1.2 遮音							3.3	0.40		
1 1 開口部遮音性能						3.0	0.40			
2 2 界壁遮音性能						3.0	0.30			
3 3 床遮音性能(軽量衝撃源)						4.0	0.15			
4 4 床遮音性能(重量衝撃源)						4.0	0.15			
1.3 吸音							3.0	0.20		
2 温熱環境							3.4	0.35		3.4
2.1 室温制御							3.8	0.50		
1 1 室温設定						3.0	0.60			
2 2 室温制御										
3 3 外皮性能				W		5.0	0.40			
4 4 ソーン別制御性										
5 5 室温制御										
6 6 ソーン別制御										
7 7 室温制御										
8 8 ソーン別制御										
2.2 湿度制御							3.0	0.20		
2.3 空調方式							3.0	0.30		
3 光・視環境							2.8	0.25		2.8
3.1 昼光利用							3.0	0.30		
1 1 昼光率						3.0	0.60			
2 2 方位別開口										
3 3 昼光利用設備				W		3.0	0.40			
3.2 グレア対策							3.0	0.30		
1 1 グレア対策										
2 2 昼光制御				W		3.0	1.00			
3.3 照度							2.0	0.15		
1 1 照度						2.0	1.00			
3.4 照明制御							3.0	0.25		
4 空気環境							3.0	0.25		3.0
4.1 発生源対策							3.0	0.50		
1 1 化学物質汚染						3.0	1.00			
2 2 化学物質汚染										
3 3 化学物質汚染										
4 4 化学物質汚染										
4.2 換気							3.0	0.30		
1 1 換気量						3.0	0.33			
2 2 自然換気性能						3.0	0.33			
3 3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.33			
4 4 換気設備										
4.3 運用管理							3.0	0.20		
1 1 CO ₂ の監視						3.0	0.50			
2 2 喫煙の制御						3.0	0.50			
Q-2 サービス性能								0.30		3.6
1 機能性							3.4	0.40		3.4
1.1 機能性・使いやすさ							5.0	0.60		
1 1 広さ・収納性										
2 2 高度情報通信設備対応										
3 3 バリアフリー計画						5.0	1.00			
1.2 心理性・快適性							1.0	0.40		
1 1 広さ感・景観						1.0	0.50			
2 2 リフレッシュスペース										
3 3 内装計画						1.0	0.50			
2 耐用性・信頼性							3.6	0.31		3.6
2.1 耐震・免震							3.8	0.48		
1 1 耐震性						4.0	0.80			
2 2 免震・制振性能						3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数							3.5	0.33		
1 1 外壁仕上げ材の補修必要間隔				W		5.0	0.29			
2 2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				W		3.0	0.12			
3 3 配管・配線材の更新必要間隔				W		3.0	0.29			
4 4 主要設備機器の更新必要間隔				W		3.0	0.29			
2.3 適切な更新										
1 1 外壁・屋根・外装仕上げ材の更新										
2 2 配管・配線材の更新										
3 3 主要設備機器の更新										
2.4 信頼性							3.2	0.19		
1 1 空調・換気設備						3.0	0.20			
2 2 給排水・衛生設備						3.0	0.20			
3 3 電気設備						3.0	0.20			
4 4 機械・配管支持方法						3.0	0.20			
5 5 通信・情報設備						4.0	0.20			

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数		
	W	G	S							
3 対応性・更新性					4.1	0.29			4.1	
3.1 空間のゆとり					4.6	0.31				
1 階高のゆとり				1.2階を4,300mm 3.4.5階を4,000mm	5.0	0.60				
2 空間の形状・自由さ				基準階壁長さ比率 0.299	4.0	0.40				
3.2 荷重のゆとり				主要な研究室・実習室 3,900N/m ²	5.0	0.31				
3.3 設備の更新性					3.0	0.38				
1 空調配管の更新性					3.0	0.17				
2 給排水管の更新性					3.0	0.17				
3 電気配線の更新性					3.0	0.11				
4 通信配線の更新性					3.0	0.11				
5 設備機器の更新性					3.0	0.22				
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22				
Q-3 室外環境(敷地内)					-	0.30			3.2	
1 生物環境の保全と創出		G			3.0	0.40			3.0	
2 まちなみ・景観への配慮		G			3.0	0.20			3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮					3.5	0.40			3.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		3.0	0.50				
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G		アスファルト舗装範囲の抑制	4.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性									3.9	
LR-1 エネルギー						0.40			4.4	
1 建物の熱負荷抑制	W			断熱サッシ Low-Eガラス等の採用によるPAL値の向上	5.0	0.30			5.0	
2 自然エネルギー利用					4.0	0.20			4.0	
2.1 自然エネルギーの直接利用	W			ナイトバージの採用 アースチューブの採用	5.0	0.50				
2.2 自然エネルギーの変換利用	W	S			3.0	0.50				
3 設備システムの高効率化	W			高効率機器の採用	5.0	0.30			5.0	
4 効率的運用					3.0	0.20			3.0	
4.1 モニタリング	W				3.0	0.50				
4.2 運用管理体制	W				3.0	0.50				
LR-2 資源・マテリアル						0.30			4.0	
1 水資源保護						3.6	0.15		3.6	
1.1 節水	W			節水型衛生器具の採用	4.0	0.60				
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40				
1 雨水利用システム導入の有無	W				3.0	0.67				
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				3.0	0.33				
2 低環境負荷材					4.1	0.85			4.1	
2.1 資源の再利用効率					3.6	0.37				
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67				
2 非構造材料の再利用効率	W			リサイクル資材(アスファルト防水材、階段滑り止め、仕上塗材)の採用	5.0	0.33				
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				-	-				
2.3 有害物質を含まない材料	W			有害物質を含まない建材を採用	5.0	0.09				
2.4 既存建築躯体などの再利用	W			既存建物と接続部している	4.0	0.18				
2.5 部材の再利用可能性	W			内部間仕切にLGS壁を採用	5.0	0.18				
2.6 フロン・ハロンの回避					4.0	0.18				
1 消火剤	W			屋内消火栓の採用 特殊ガス消火設備は設置していない	4.0	0.33				
2 断熱材	W				5.0	0.33				
3 冷媒	W			ノンフロン現発泡ウレタンの採用	3.0	0.33				
LR-3 敷地外環境						0.30			3.0	
1 大気汚染防止	W				3.0	0.15			3.0	
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.10			3.0	
2.1 騒音					3.0	0.33				
2.2 振動					3.0	0.33				
2.3 悪臭					3.0	0.33				
3 風害、日照障害の抑制					3.0	0.10			3.0	
3.1 風害の抑制					3.0	0.70				
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.30				
4 光害の抑制					3.0	0.05			3.0	
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		3.0	0.30			3.0	
6 地域インフラへの負荷抑制					3.3	0.30			3.3	
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.30				
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10				
6.3 交通負荷抑制					3.0	0.30				
6.4 廃棄物処理負荷	W		S	研究棟に近接してストックスペースを設置	4.0	0.30				

■ LR-1 用途別得点表		学校	-	-	-	面積按分 総合スコア
		3,744 m ²	-	-	-	
1	建物の熱負荷抑制	5.0	-	-	-	5.0
3	設備システムの ERRIによる評価	5.0	-	-	-	5
	高効率化 個別設備による評価	-	-	-	-	
3.1	空調設備	3.0	-	-	-	
3.2	換気設備	3.0	-	-	-	
3.3	照明設備	5.0	-	-	-	
3.4	給湯設備	5.0	-	-	-	
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	